



平成 27 年 11 月 20 日

【照会先】

産業振興部 農政課 農業振興グループ
(担当者氏名) 近藤和行、大塚真衣
(電話) 0285-48-2143
(FAX) 0285-47-1424

報道関係者 各位

地元農畜産物普及事業・アブラナ科野菜セミナー開催について

下野市の新鮮でおいしい農畜産物を東京圏へ普及させるため、地方創生事業を活用して、生産技術の向上、生産農家の育成、マルシェへの出店支援などを実施しています。

発足イベントとして去る 10 月 16 日に、道の駅しもつけで、「野菜料理の今」と題したベジ・トレンドセミナーを開催しました。

今回、第 2 弾として、宇都宮大学の協力のもと、アブラナ科野菜セミナーを開催します。

今後の予定としては、12 月に東京のマルシェへの出店支援、来年 1 月にじゃがいも品種拡大セミナーを計画しています。

概 要

アブラナ科野菜セミナー

- ・日 時 平成 27 年 12 月 7 日(月) 午後 5 時から
- ・場 所 道の駅しもつけ 研修室
- ・内 容 アブラナ科野菜には、キャベツ・大根・カブ・カリフラワー・白菜・ブロッコリー・小松菜などたくさんあり、アブラナ科研究 70 年の宇都宮大学農学部の房教授から「アブラナ科野菜の基本」などの講演を聞きます。
また、新開発の機能性野菜の試食会を開催します。
- ・講 師 宇都宮大学農学部教授 ぼん 房 さんうー 相祐 氏

※記事にする際の注意事項

＜宇都宮大学アブラナ科野菜セミナー＞ (農政課)

アブラナ科野菜にはキャベツ・大根・カブ・カリフラワー・白菜・ブロッコリー・小松菜など身近な野菜が沢山あり、世界に約 3,000 種あるアブラナ科野菜がないと料理メニューの構成が難しいと言われています。

アブラナ科研究 70 年の宇都宮大学農学部房教授から「アブラナ科野菜の基本」が聞け、新開発機能性野菜の試食が出来るのも、農学部と地元農家の素敵な関係があったからこそです。栃木の生産者には心強い応援者である先生の存在を確認するセミナーです。 【プランニングプロデューサー 渡辺幸裕 氏】

○日時 12月7日(月) 午後5時～

○場所 道の駅しもつけ 研修室

○講師 宇都宮大学農学部教授 ^{ばん} ^{さんろう} 房 相祐 氏

＜プロフィール＞ (宇都宮大学農学部ホームページ、教員紹介より)

種・属間交雑によるアブラナ科近縁野生種の持つ有用形質の栽培種への導入について研究しています。



種属間交雑に基づくアブラナ科作物の雄性不稔系統の育成と細胞・分子遺伝学的解明

アブラナ科植物の種・属間交雑を行い、雑種後代で生ずる受精前・後の様々な交雑不親和性の要因を解明するとともに、様々な雑種後代(合成複二倍体、異質細胞質系統および有用遺伝子導入系統など)を育成し、大根や白菜、キャベツなど主要野菜において、種苗会社がより生産性の高い種子生産ができるように「雄性不稔系統」を育成しています(Fig.1-1 および Fig.1-2)。また、生産農家の過剰な管理コストを削減するために根こぶ病およびべと病など病害虫に強い白菜やキャベツ系統を育成しています(非公開)。更に、機能性の高い野菜を育成し、消費者の健康に寄与する研究を目指しています(非公開)。

○参加費 無料

○定員 80名

○申し込み

農政課へ別紙の地元農畜産物普及事業「参加申込書」用紙をご提出ください。(FAX可)
事前申し込みのため、必ず締切日までにお申込みください。

○締切 11月26日(木)

問い合わせ 下野市農政課 TEL 48-2143 FAX 48-1424

【照会先】

下野市産業振興部農政課 課長補佐 近藤
Tel.48-2143 Fax48-1424



平成 27 年 11 月 20 日

【照会先】

産業振興部 商工観光課 観光グループ
(担当者氏名) 山内隆匡
(電話) 0285-48-2112
(FAX) 0285-48-1424

報道関係者 各位

平成 27 年度前期下野ブランドの認定について

下野市は、平成 24 年度から、下野市の魅力を内外にアピールし下野市の価値を高めるため、下野ブランドの認定を進めており、自然・景観、農産物、食品、歴史・文化、技術など多方面の分野で選定し、今までに 24 件を認定しています。

本年度においても、新たな下野市の魅力となる地域資源の発掘・発見のため公募した結果、3 件が認定となりました。

概 要

今までの下野ブランド認定品

- ・一次産品、加工品、工芸品・・・11 品（あぶみ瓦、しもつけ井、麦焼酎下野など）
 - ・市内産業の製品・技術・・・・・・2 件（石橋江戸神輿、スーパーケムラー）
 - ・文化財等地域資源・・・・・・11 件（本場結城紬、下野薬師寺跡、下野国分寺跡など）
- 合計 24 件

下野ブランド認定証交付式

- ・日 時 平成 27 年 11 月 8 日（日）午前 10 時～
- ・場 所 大松山運動公園（産業祭における、下野ブランド認定証交付式にて交付）
- ・認定品 1. 「かんぴょうがんも」（下野豆富 あらた家）
2. 「ドライトチオトメ」（榎トチギのチカラ）
3. 「下野の B ナス」（水茄子研究会）

※認定品の詳細は別添資料を参照願います。

① かんぴょうがんも（下野豆富あらた家）

資料 7



地元下野市産のかんぴょうをゴロっと入れたがんもどきで、焼いても煮ても簡単に美味しく食べることができます。

製造にあたっては、国内産原材料を使用し、消泡剤を使わず、天然の海水にがりを使用するなど、子どもからお年寄りまで安心して食べることができる商品です。

② ドライトチオトメ（株式会社トチギのチカラ）



下野市産を含む栃木県産「とちおとめ」を100%使用したドライフルーツで、自社技術のヒートドライ製法で製造し、いちご本来の豊富な栄養分、味、色を損なわず乾燥させ、10分の1に凝縮しています。保存料、着色料、香料、甘味料などの添加物も一切使用せず、安心して食べることができます。

③ 下野のBナス（水茄子研究会）



薬師寺特有の水持ちの良い黒土で育った水茄子で、通常の茄子に比べ、柔らかく、みずみずしく、甘みがあります。果肉と皮の柔らかさが自慢で、まるでフルーツと思わせるような食感です。

現在、JAを通して栃木県から出荷されている水茄子は、100%下野市産（JA うつのみや管内）であり、希少な農産物です。



平成 27 年 11 月 20 日

【照会先】

建設水道部 建設課 管理グループ
(担当者氏名) 仙頭 明久
(電話) 0285-48-2113
(FAX) 0285-48-0011

報道関係者 各位

道路アンダー修繕への対応について

本市では、昨年度、道路アンダー（しもつけアンダー1）の点検を実施し、診断結果は区分Ⅱ 予防保全段階でありました。

概 要

・道路法改定に伴う点検

平成26年度に道路法改定があり、道路構造物の定期点検が義務化され、5年に1回の頻度で点検を実施することになりました。

・健全性診断は4段階区分

- I 健全段階
- II 予防保全段階
- III 早期措置段階
- IV 緊急措置段階

・しもつけアンダー1

路線名：市道1-12号線
小金井地内

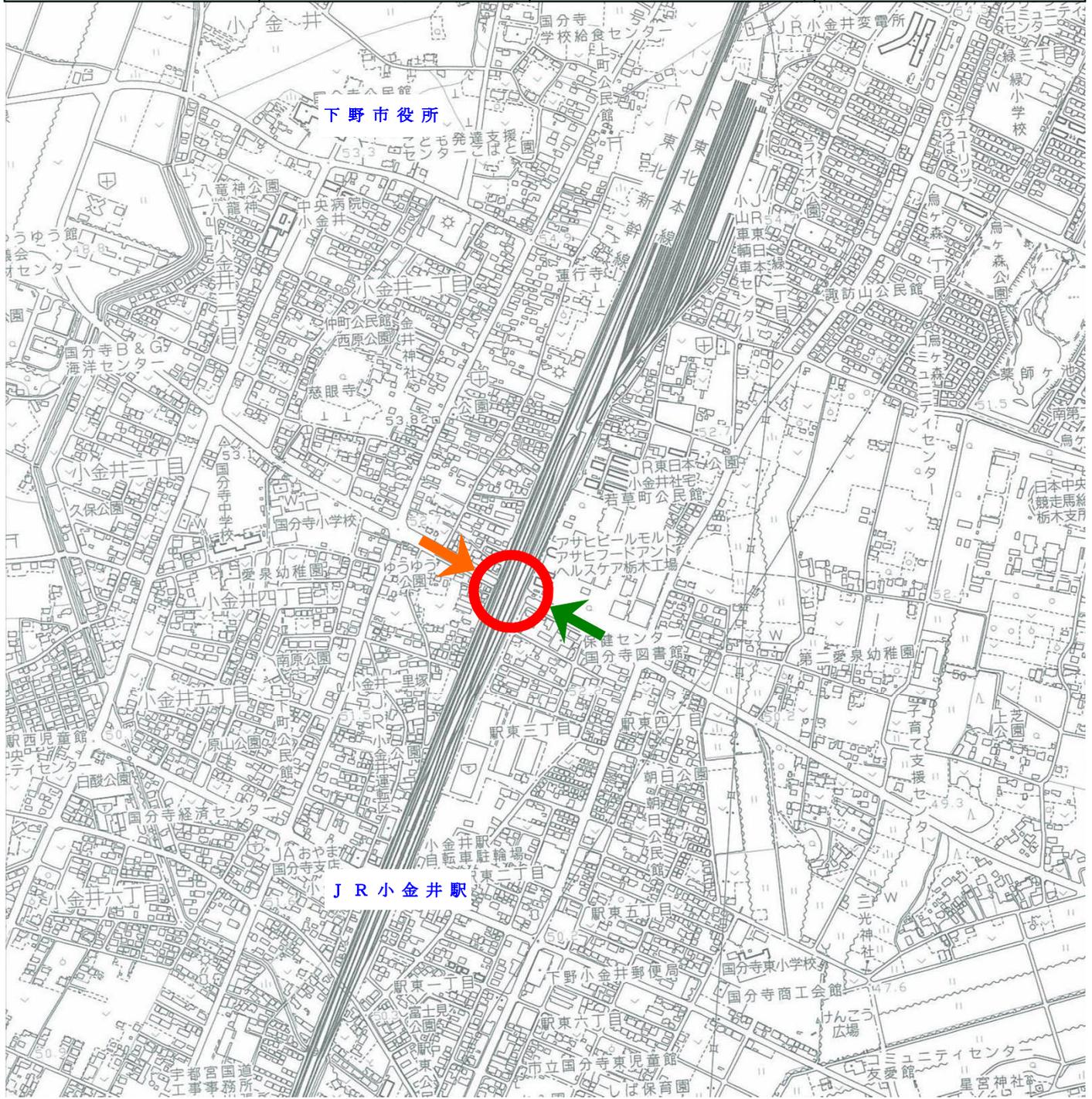
・しもつけアンダー1の診断結果

区分Ⅱの予防保全段階で、損傷程度も深刻な状態はなく、比較的良好な状態を保っています。

※別添資料をご参照願います。

※記事にする際の注意事項

アンダー箇所	路線名	アンダー管理者	地名
しもつけアンダー1	市道1-12号線	下野市	下野市 小金井 地内



東進方向



西進方向



平成 27 年 11 月 20 日

【照会先】

産業振興部 商工観光課 観光グループ
(担当者氏名) 山内隆匡
(電話) 0285-48-2112
(FAX) 0285-48-1424

報道関係者 各位

日光社参ウオークについて

「日光社参」とは、江戸時代、徳川将軍家が日光東照宮へ参拝した行事であり、今年は、家康公没後 400 年を迎えるにあたり、この日光社参を現代のウオーキング「日光社参ウオーク」として復活し、栃木県や関連市町、協賛企業等によって実施されています。

下野市内の旧石橋宿を出発し、宇都宮宿まで歩くデイリー隊チャレンジコースが 11 月 21 日に実施され、石橋コミュニティセンターで出発式が執り行われます。

概要

日光社参ウオーク概要

- ・目的 東京から日光までの沿道を楽しみながら、参加者の健康、交流、文化の再発見、県や市町の観光PRなど、ブランド力向上と魅力発信に資する。
- ・主催 日光社参ウオーク実行委員会（事務局：下野新聞社）
- ・日程 平成27年10月から12月まで
- ・内容 1. 本隊コース・・・連続した7日間で、江戸から日光へ一気に完歩する（10月24日から30日まで実施）
2. デイリーコース・・・7区間に分け、土・日曜日の単日イベントで開催（長距離の健脚コースと短距離のチャレンジコースを選択）（10月24日から12月6日までに実施予定）

デイリー隊チャレンジコース石橋宿出発式

- ・日時 平成27年11月21日（土）午前10時から
- ・場所 石橋コミュニティセンター（JR石橋駅前）
- ・内容 主催者あいさつ、市長あいさつ、コース説明、準備体操、檄
- ・コース 石橋コミュニティセンター ⇒ 雀宮学習センター ⇒ 宇都宮城址公園 ⇒ オリオンスクエア
- ・参加者 チャレンジコース131名（参考：健脚コース141名、随行スタッフ17名）

※記事にする際の注意事項